

平成31年度 事業報告書

自) 平成31年4月 1日

至) 令和 2年3月31日

社会福祉法人 森の宮福祉会

高齢者総合ケアセンター ハミングベル中道

地域密着サービスセンター ハミングベル緑橋

東成区北部地域包括支援センター

目 次

I	法人報告	1
II	高齢者総合ケアセンターハミングベル中道	4
	①各部門報告	
	1. 特別養護老人ホーム（ショートステイ含む）	4
	2. デイサービスセンター	9
	3. 在宅介護支援センター	11
	4. 生活支援ハウス	12
	5. 診療所	14
	6. 栄養課	15
	7. 音楽療法	16
	8. 東成区オレンジチーム	16
	9. 大阪市営「西今里住宅」における生活援助員派遣	18
	②各委員会	19
III	地域密着型サービスセンター ハミングベル緑橋	22
	①各部門報告	
	1. グループホーム 音々（ねね）	22
	2. 小規模多機能ホーム 楽々（らら）	24
	3. デイサービスセンター にこにこ（認知症対応型デイ）	25
	4. 居宅介護支援事業所	26
	5. ヘルパーステーション	27
	6. 栄養課	29
	②担当会議	30
IV	東成区北部包括支援センター	34
V	研修・福利厚生・職員採用	36

I 法人報告

すべての人が住み慣れた町で、心豊かに暮らし続けるために、との思いをいたし設立した社会福祉法人森の宮福祉会は、基本理念を「笑顔」「まごころ」「ハーモニー」とし、「ひとつひとつの音色大切にします、自分らしさを奏でてください」を常に心がけ、利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員や、当施設にかかわる皆様の幸せを求め、当施設の運営の二本柱である「地域」と「音楽」を下記のように実践している。

平成31年度の重点目標を昨年同様『笑顔が集うハミングベル』とし、経営環境や職員採用が非常に厳しくなる中、法人の基本理念である「笑顔」に立ち返り、法人運営や施設サービスに取り組んだ。

1, 法人での取り組み行事

1 感謝の集い

日程：令和元年6月23日（日）

目的：「ハミングベルに集うすべての人に感謝！」をテーマに、日頃施設運営にお世話になっている関係者やボランティア、近隣地域住民、職員及びその家族を招き「感謝の集い」を開催する。また、記念コンサートでは、本格的なプロの演奏を入所、通所、訪問等の利用者、家族、地域住民も一緒に楽しむ。

規模：第1部 式典90名

第2部 記念コンサート 約150名

内容：第1部 理事長より感謝の挨拶のあと、ボランティアに対し感謝状並びに永年勤続（5年・10年・15年）の職員に対し表彰状、金一封を贈呈し、給食委託業者である「日清医療食品（株）」の料理をバイキングで楽しんでいただいた。

第2部 記念コンサート

ソプラノ 熊本 佳永

テノール 古屋 彰久

ピアノ 中野 聡子

2 納涼祭

日程：令和元年8月25日（日）午後4時～7時

目的：入所、通所、訪問等の利用者、家族、ボランティア、地域住民も一緒に夏祭りを楽しむ。

規模：約400名参加

内容：先の理事長の友人で、北中道地域出身の先々代代表者が礎を築かれたお好み焼き専門店「ゆかり」さんより、お好み焼き、焼きそばを各々500人前の寄付をいただき、給食業者「日清医療食品」の調理による焼き鳥、フランクフルト等の屋台や飲み物の屋台を玄関吹き抜けに設置、デイフロアの一部を子供コーナーとするなど、施設1階部分全体を会場とし実施した。

地域生涯学習グループの小学生を交えた和太鼓演奏で開幕、施設内では民謡ボランティア団体「舞穂会」による盆踊り、職員のよさこい鳴子踊りの披露、生活支援ハウスを会場にカラオケ大会、デイフロアでは綿菓子や射的コーナーなど、職員やボランティアによる屋台運営で昔懐かしい夏祭りを再現、利用者のみならず地域の皆さんにも楽しんで頂ける盛大な行事となった。

3 クリスマス会

日程：令和元年12月22日（日）

目的：特養行事のクリスマス会のうち、利用者、家族一緒の食事会を各フロアで楽しんで頂き、理事長のサンタよりクリスマスプレゼントを渡す。

特養各フロアにて利用者、家族がクリスマスコンサートを楽しむ。出し物は「子ども・いのち輝け！合唱団」による合唱、職員による出し物、2部に出演の方々により、高齢者に喜ばれる曲の演奏で楽しんでいただいた。

第2部は、地域の方々向けにクリスマスコンサートが行われた。

ソプラノ 岩井 豊子 ピアノ 喜多 光三

相愛高等学校音楽科 生徒3名（チェロ・フルート・ピアノ）

4 もちつき大会 ①「ハミングベル中道」 令和元年12月26日（木）

②「ハミングベル緑橋」 令和元年12月27日（金）

① 特養、デイサービス、生活支援ハウス入居者、地域住民を対象に、地元町会からもちつき道具の借用とお手伝いをお願いし、準備から片付けまでボランティアの協力により約21キログラムの餅をつく。当日はぜんざいをおやつに、昔ながらの餅つきを楽しみ、お正月を迎える準備を行った。例年と同様、北中道小学校いきいき教室の子どもたち等の参加もあり、つきたての餅やぜんざいを振る舞った。

② 緑橋の地元町会である東中本連合第1町会との交流行事とし、道具類は中道から運び、入居者、家族、町会の方々子ども達で、餅をついたり丸めたりと、賑やかな餅つきとなった。近隣の方へぜんざいを振る舞い、配布を行った。

2, 地域交流事業

地域の高齢者の相談窓口としての役割を持つ地域在宅介護支援センターを含め、当法人は、各部門で地域に向けて様々な取り組みを行っている。

1 地域中学校、小学校、幼稚園との交流

玉津中学校 : 職場体験受入

北中道小学校 : 施設探検とインタビュー、伝承遊びでの交流

森之宮小学校 : 見学会

北中道幼稚園 : 月1回の定期的な交流(デイサービス)

2 地域生涯学習との協働

*施設より講師派遣

*受講生の発表の場として、ボランティア活動を受入

社交ダンスクラブ

唱歌を楽しく歌いましょう

民謡クラブ(ふるさと会)

和太鼓教室

*北中道文化祭行事

北中道小学校に特養入所者、デイ利用者、生活支援ハウス入居者、職員の作品を展示し、地域の住民に来ていただく。

3, 理事会、評議員会の開催

令和元年 5月30日(木) 第1回理事会

令和元年 6月14日(金) 第1回評議員会

令和元年 6月14日(金) 第2回理事会

令和元年 11月26日(火) 第3回理事会

*なお、第4回理事会と第2回評議員会は、新型コロナウイルスの影響により、開催することなく決議の省略により決議した。

Ⅱ 高齢者総合ケアセンター ハミングベル中道

① 各部門報告

1、特別養護老人ホーム（ショートステイ含む）

当施設の基本的な介護方針

◎ ケアプランに基づく介護

◆ケアプラン作成状況

*暫定プラン：入所時～約1カ月 28件作成完了（他1件は直接本プラン作成）

*本プラン：6カ月毎のカンファレンスと要介護認定更新時及び退院後
随時作成完了

*看取り介護：6カ月 毎月フロア会議と6カ月毎のカンファレンスで確認

*要介護認定更新状況（区分変更申請含む）：

調査34件実施（うち2件は施設で調査 取下げ1件 区変2件）

認定期間が3年に延長となっている為、調査は減っている調査員実施）

（他3件取下げ、4件病院にて）

*ケースカンファレンスの取り組み

ケアマネジャー、看護職、機能訓練指導員、介護職、管理栄養士、相談員（時に本人、家族を含む）等で、ケアプラン見直し、ケアプランの変更は必要ないが生活上の問題が生じた際に、ケアカンファレンスを行っている。

*モニタリングの実施：毎月（介護職＋ケアマネジャー）

*ショートステイのケアプラン作成：3泊4日を超える入所者に作成（相談員が作成）

*ケアプラン予定表と確認表の作成、担当職員によるケアチェック表の作成

*機能訓練計画：3カ月毎（機能訓練指導員、看護職、介護職、ケアマネジャー）

◆身体拘束：0件

◆退所について

退所者	27件
施設にて看取り介護実施	19件
病院にて死亡	3件
入院退所	4件
療養型入所	0件

（他8名 R2年4/1時点で看取り継続）

◆再入所：0件

入所者の報告等（月別利用者の報告）

◎ 入所者の状況

（１）月別利用者数・定員（８０人） 短期入所定員（ ８人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者数	80	80	78	79	79	77	80	80	77	80	79	80	
特例 入所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規 入所数	2	3	2	3	1	1	4	2	2	4	1	1	26
退所者数	4	2	3	2	1	3	1	3	3	1	2	1	26
短期入所 延べ人数	141	141	132	164	183	166	159	156	167	186	159	176	1,930

（２）退所者の状況

区分	帰宅	他施設に移転	病院に入院	療養型に入所	死亡	計
退所者数	0人	0人	4人	0人	23人	27人

（３）平均利用者数・稼働率

区分	延べ利用者数 (A)	年暦日数 (B)	平均使用者数 (A/B)	稼働率
施設入所	28,182人	366日	77人	96.3%
短期入所	1,930人	366日	5.3人	65.9%
合計	30,112人	366日	82.3人	93.4%

（４）措置による入所者数：0人

（５）介護度別・男女別入所者数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男	0	0	1	4	1	4.0
女	0	0	13	39	21	4.1
計	0	0	14	43	22	4.1

主な行事（会議含む）

◎ 年間行事

- 4月 お花見（北中道幼稚園で実施・造幣局観桜会は3名参加）
- 5月 父の日母の日感謝の日（花束贈呈・おやつバイキング）
- 6月 外出・外食行事（流しそうめん）
- 7月 運動会
- 8月 納涼祭
- 9月 敬老祭（表彰）
- 10月 伝承遊び
（北中道小学生との交流：クイズ）
- 11月 文化祭・お茶会
- 12月 クリスマス会・餅つき（インフルエンザにて中止）
- 1月 正月（おせち料理・初詣【八阪神社は中止】・獅子舞と箏曲演奏会は中止）
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り・力士訪問（新型コロナウイルスの為、中止）

◎ クラブ活動

- 書道、茶道、華道： → 1回/3ヵ月
- カラオケ、俳句・短歌： → 1回/月
- 編み物： → 3～4回/月

◎ その他の行事

- ・ 定期的行事
- ・ 単発的行事
- 変わり湯（5・7・10・12・3月） 運動会（北中道小学校）雨天の為中止
- 誕生会（毎月）
- おやつレク（毎月）
- 寿司屋台（年2回）

※ ボランティアによる定期的行事

- 社交ダンス（1回/月）
- ふるさと会（民謡）（1回/月）
- 唱歌（1回/月）
- シャンソン（1回/月）
- ESA 音楽学院（1回/月）

頭の体操（1回／週）

メイク（4回／年）

◎ ボランティアの受入状況

ボランティア活動日誌記載者合計：1,046名（行事含む）

・ 定期的ボランティア

入浴介助、話し相手、編み物、音楽レク、クラブ活動手伝い、
食事後片付け、音楽演奏、頭の体操

・ 単発的ボランティア

各行事付き添い、雛人形飾りつけ等

・ 大阪市介護予防ポイント事業

登録者：22名

ポイント付与数：254ポイント

◎ 入所選考委員会の取組み

今年度は、申込みNo. 1714～1784（合計71名）を新たに名簿に加え、解約者が
出た場合に備えて、今まで通り上位待機者に予め面接を実施し、事前に入所待機
者としての優先順位を入所選考委員会で決定する方法で、入所者を決定した。

入所選考委員会の開催は、特養会の中で毎回行い、今年度は第77回～第89回の
13回実施した。7月の安全衛生委員会でも実施し、医師にも確認を行った。

保留待機者を除くと、80名前後の待機者がいるが、保留待機者にも現状を聞くな
ど確認を行った。

特記すべき取組み

◎ H31年度の特徴

特養会の中で身体拘束廃止委員会を実施し、現状の把握や各フロアでの取組み
などを共有した。9月には実地指導があり、現状のケアについて再確認する事が
出来た。年末には、インフルエンザの発生により職員・利用者が感染し、餅つき
や正月行事の縮小をせざるを得なかったが、長引くことはなく職員一人一人が意
識を持って対応にあたっていた。年度末には新型コロナウイルスの影響で大阪場
所の力士訪問も中止となったが、今年度は色々と全体で協力し合い共有していけ
た為、今後も話し合いを大切に、全体で共有していけるように努力していきたい。

◎ 家族等の面会

今年度も家族の面会が非常に多く、家族会も含めて行事等にとっても協力的な家族が多かったが、年明けから年度末にかけてはインフルエンザ・新型コロナウイルスの感染防止のため面会の中止期間があり合計人数の減少となった。

特養・ショート延べ面会者数：8,540人（712人／月）（名簿記載者のみ）

◎ 奏でる日叶える日

実施件数：3件

内 容：行ってみたい場所への外出

（奈良東大寺、結婚式場（アルカンシエルベリテ大阪）、お墓参り（柏原市古町、安堂付近））

◎ 家族会

日	内 容	出席者数
5/26(日)	第13回 家族会総会	20名 (委任状:42名)
7/28(日)	第1回 昼食試食会	40名
9/22(日)	第1回 家族会講習会 『陶芸教室』	7名
9/29(日)	第1回 陶芸教室の続き（色付け）	3名
11/24(日)	ライブキッチン「COOKA」 （大阪マリオット都ホテル 19階） ランチと歓談	42名
2/16(日)	第2回 家族会講習会・昼食試食会	30名
	『救える命と、健康を守るためにできること』 講師：社会福祉法人 ライフサポート協会 社会福祉士・防災士 松岡 由美氏	15名

2、デイサービスセンター

◎ 平成31年度デイサービス 月別利用者の推移

デイサービス月別利用者の推移

	介護給付延べ 利用者数	予防給付延べ 利用者数	合計	営業 日数	1日平均 利用者数
4月	554	109	663	26	<u>25.5</u>
5月	579	113	692	27	<u>25.6</u>
6月	581	84	665	25	<u>26.6</u>
7月	565	102	667	27	<u>24.7</u>
8月	550	97	647	27	<u>24.0</u>
9月	525	87	612	25	<u>24.5</u>
10月	569	106	675	27	<u>25.0</u>
11月	522	119	641	26	<u>24.7</u>
12月	535	83	618	24	<u>25.8</u>
1月	534	84	618	27	<u>22.9</u>
2月	520	111	631	25	<u>25.2</u>
3月	563	129	692	26	<u>26.6</u>
合計	6,597	1,224	7,821		<u>25.1</u>

◆ 過去年度との比較

- ・平成30年度 平均 26.2 → 平成31年度 平均 25.1
- ・介護延べ総数 6,645名 → 6,597名
- ・予防延べ総数 1,429名 → 1,224名

◎ ボランティア実績

- ・俳句ボランティア（木村先生）
- ・囲碁ボランティア
- ・話し相手・机上レクボランティア
- ・ハンドマッサージ・将棋ボランティア
- ・あしたば会（歌体操）
- ・北中道幼稚園園児との交流（毎月1回）
- ・紙芝居ボランティアどんぐり文庫
- ・民謡ボランティア玉和会

◎ 行事報告

4月	フォトフレーム制作
5月	寿司屋台
6月	染物行事（ハンカチ）
8月	音楽行事（ハミングベル夏フェス）
10月	東成区通所連絡会「利用者様の作品展」へ出展
11月	文化祭
12月	スノードーム作り、餅つき（地域交流行事）
2月	たこやきパフェ作り

◎ 変わり湯

5月	菖蒲湯
7月	夏の湯
10月	秋の湯
12月	ゆず風呂
3月	ボディースープ湯

◎ 曜日対抗選手権

1週間同じ内容のレクリエーションを、曜日対抗で成績を競い合い、優勝曜日には、普段のおやつに1品追加されるという特典をつける。

（目的）利用者、職員、全員が一つの目的に向かうことで、曜日ごとの利用者同士の関係を深める。

4月	皆で嘘を見抜きましょう選手権
5月	皆で貼り絵制作
6月	梅雨空や 蛙飛びこむ 蓮の池 選手権
7月	とり放題！金魚すくい選手権
8月	夏レジャーすごろく
9月	ハミング運動会選手権
10月	キャラクター絵合わせクイズ選手権
11月	みんなで手作り！干し柿選手権
12月	贈り物はなに？お歳暮選手権
1月	新春みかんのせのせ選手権
2月	恵方巻選手権
3月	春のスイーツ祭り選手権

3、在宅介護支援センター

◎ 閉じこもり等予防事業・なにわ元気塾（※介護予防事業）「ふれ愛サロン」

閉じこもり、認知症、うつ等の状態または疑いある対象者に対して、生活機能の向上や認知症予防等の観点から、音楽療法や体操などのレクリエーション活動を行う。

年間2クール実施（1クール 全6回）第4金曜日 14：00～15：30

第1クール		
4/26	栄養について	担当：キューピー株式会社
5/24	フラワーアレンジメント	担当：株式会社ベルコ
6/28	体操	担当：福本（介護予防運動指導員）
7/26	民謡（ふるさと会）	担当：ボランティア
8/30	脳トレ	担当：吉田（社会福祉士）
9/27	お口の体操	担当：瀬戸歯科衛生士
第2クール		
10/25	栄養について	担当：杉中管理栄養士
11/27	体操	担当：福本（介護予防運動指導員）
12/27	おやつ作り	担当：スタッフ
1/24	認知症について	担当：吉田（社会福祉士）
2/28	シャンソン（中止）	担当：ボランティア
3/27	お口のケアについて（中止）	担当：瀬戸歯科衛生士

◎ 陶芸教室

9/22	ハミングベル中道特養家族会	7名参加
9/29	ハミングベル中道特養家族会	3名参加

◎ 在宅介護支援センター・介護予防遠足

令和元年9月18日（水）「蓬萊 ぶたまん・しゅうまい手作りランチ付ツアー」
参加者11名

◎ ハミングベル寄席

笑うことによる脳の活性化を目的に、地域住民を対象としボランティアによるハミングベル寄席を開催。3ヶ月に1回。第1土曜日。

平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）計3回

参加者15名程度

◎ ふれ愛パンジー音楽サロン

音楽のもつ「癒し」や「和み」の効果を活かし、東成区民に対し音楽療法を行う。ハミングベル職員の音楽療法士が、区役所ふれ愛パンジーにおいて毎月第1水曜日開催。平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）計8回
参加者10名程度

4、生活支援ハウス

◎ 居住部門利用者、地域住民との交流を図るための各種事業及び場所の提供の状況

年月日	主な出来事	担当
毎週火曜	令和元年7月から大阪市百歳体操の協力施設として実施。大阪市在住65歳以上が5名以上のグループとなって、DVDを見ながら手首足首に重りをつけ足腰の運動、口の体操等を行う。保健師による体力測定も定期的に行っている。	生活援助員
毎週水曜	頭の体操クラブ実施。支援ハウス入居者（希望者）と地域住民の参加による、簡単な算数ドリル、国語ドリルを解き、認知症予防を行う。	生活援助員
毎週金曜 （第4金曜日を除く）	音楽クラブ実施。支援ハウス入居者（希望者）と地域住民の参加。音楽療法士を中心に、馴染みのある曲を歌唱し当時は思い出す。音楽に合わせての体操、虫食いの歌詞カードに歌詞埋めを行い、認知症予防も図る。）	音楽療法士 生活援助員
第4金曜	ふれ愛サロン実施。地域住民、生活支援ハウス入居者、特養入所者など30名程度が参加し、外部講師（時には施設専門職）を招き、前半は童謡、唱歌、懐メロなどを歌唱していただき、後半は生活に密着したテーマで、介護予防講座、心と体の体操、栄養に関して、口腔衛生に関して等を学び、最後におやつ付きのティータイムを楽しむ。特養、生活支援ハウス入居者には地域交流、地域住民には引きこもり防止や友達作りの場を提供している。	在介 スタッフ 音楽療法士 生活援助員
第2日曜	茶道クラブ 地域住民、生活支援ハウス入居者、特養入所者など15名程度が参加。（講師：地域ボランティアによる）	生活援助員 特養介護職
第1土曜 （3ヵ月に1回）	ハミング寄席 地域住民、生活支援ハウス入居者など10名程度が参加。地域ボランティアによる落語を実施。	在介 スタッフ 生活援助員

◎ 行事報告

日	主な出来事
4/8	町会花見（北中道幼稚園）
4/15	誕生会 14名参加
5/9	誕生会 15名参加
6/27	誕生会 16名参加
7/3	食事会（バーベキュー） 19名参加
8/3	誕生会 15名参加
8/25	納涼祭
9/11	敬老会（映画鑑賞） 誕生会 18名参加
10/10	誕生会 15名参加
10/29	火除大明神例祭宵宮
10/30	火除大明神例祭、消防訓練
11/11	食事会（ラフェット・ひらまつ） 地域6名・支援ハウス7名参加
11/25	誕生会 16名参加
12/20	クリスマス会 15名参加
1/1	元日昼食会 18名参加
1/9	誕生会 16名参加
2/6	誕生会 17名参加
3/19	誕生会 17名参加、避難訓練

◎ ケアカンファレンス

今年度は、2名 開催

5、診療所

◎ 嘱託医の配置状況

曜日	月	火	水	木	金
医師名	上原 泰夫	岩本 伸一	岡本 章寛	上原 泰夫	村尾 卓哉
診療科目	〈内科、外科 リハビリテー ション科〉	〈内科〉	(第2、4週) 〈精神科〉	〈内科、外科 リハビリテー ション科〉	〈内科〉

◎ 平成31年度 月別入院者数

	利用者入院数(人)
4月	3
5月	0
6月	6
7月	2
8月	3
9月	5
10月	4
11月	3
12月	2
1月	0
2月	3
3月	2
合計	33

◎ 利用者・職員の健康管理

胸部レントゲン撮影	78名実施
職員健康診断	中道76名 緑橋55名 実施
肺炎球菌ワクチン予防接種	5名実施
インフルエンザ予防接種	利用者75名 職員109名 実施
夜勤・宿直者健康診断	50名実施

6、栄養課

1. 行事食・食事レクリエーション

◎平成 31 年度行事食、食事レクリエーション実施状況

4/13・14	特養寿司屋台（4/13 2・3階、4/14 4・5階）
4/22	デイサービス・支援ハウス寿司屋台
4/23	デイサービス・職員寿司屋台
5/11	母の日献立
6/14	理事食
6/15	父の日献立
6/23	感謝の集い
6/25	夏献立
7/6	七夕献立
7/27	土用の丑献立
8/25	納涼祭
9/13	十五夜献立
9/16	敬老の日：松花堂弁当
9/18	災害食
11/8	秋献立
11/16・17	特養寿司屋台（11/16 2・3階 11/17 4・5階）
11/20	デイサービス・職員寿司屋台
11/21	デイサービス・生活支援ハウス寿司屋台
12/21	冬至献立
12/22	クリスマス会
12/26	もちつき
12/31	年越し蕎麦
1/1	おせち料理
1/7	七草粥
2/3	節分 玉子のまき寿司
3/3	ひなまつり

2. 嗜好調査

今年度は8月に実施。

利用者や職員の嗜好を調査し、委託業者にも結果を提出し献立の見直しを行う。

7、音楽療法

個別音楽療法

利用者個別の様々なニーズに応えるため、居室や一対一になれる別室、またはフロアの一角で個別音楽療法を実施

特養音楽レクリエーション

フロアの利用者様は誰でも参加していただける音楽療法的集団音楽活動
各フロア別で下記日時に実施

2階 毎週火曜日 14:00～14:30

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	セッション数 累計
利用者数	-	-	1	1	2	2	2	3	2	2	2	2	
セッション数	-	-	4	5	6	8	9	8	5	4	5	8	62

3階 毎週木曜日 14:00～14:30

4階 毎週火曜日 15:30～16:00

5階 毎週水曜日 15:30～16:00

音楽トレーニング

機能訓練指導員と組んで音楽に合わせて上下肢や口腔、見当識の訓練を行う為のセッションを下記日時に実施

2階 毎週金曜日 10:30～11:00

3階 毎週水曜日 9:50～10:20

4階 毎週金曜日 9:50～10:20

5階 毎週火曜日 9:50～10:20

※以上のセッションは、次年度も大きく変えることなく継続していく予定

8、認知症初期集中支援推進事業（東成区オレンジチーム）

1) 運営体制

(1) 職員の適正配置

大阪市の配置基準より充実した支援体制を整えている。

※大阪市の配置基準

①毎週1日以上を医療系チーム員と介護系チーム員の両方が勤務する体制とする事。

②チーム員のうち1名は責任者として常勤換算で0.7名以上を配置する事。

	職種		
	医療職		介護職
資格	保健師 看護師	歯科衛生士	社会福祉士 介護福祉士
チーム員	1名 (0.5)	1名 (0.8)	1名 (0.5)
認知症地域支援推進員	1名 (0.5)		
計	1.0人	0.8人	0.5人

※チーム員医師（認知症サポート医） 川上クリニック 川上 朗 医師

2) 業務別取り組み

(1) 広報・普及活動、啓発活動

① 広報・普及活動

チラシ（A4サイズと、A4三つ折りの2種を作成、配布）

2019年度版 認知症ケアパス（認知症あれこれガイド・知っ得情報の2冊1組）

※認知症ケアパスとは・・・認知症の人とその家族が、地域の中で本来の生活を営むために、認知症の人と家族及び地域・医療・介護の人々が目標を共有し、それを達成するための連携の仕組み。

② 地域住民に対する啓発活動 「知って得する連続講座」開催

3回で1セット。（「認知症予防」～今のわたしにできること～・お医者さんと話そう「認知症」のこと・「人生会議」って何？～わたしのおもいを伝えたい～）

昨年度に引き続き区内全11校下で開催。場所は各地域の会館や憩の家。参加者は年々増え、300名に届きそうな程に数が伸びている。今年度は東成区医師会の協力を得て、医師に講師を依頼した。医師が認知症を解りやすく解説し、普段診察室では聞きにくい質問にも答えて下さった。また、実際に医師の顔を知る事で受診しやすくなるという声も聞かれた。次年度も開催予定をしており、毎年繰り返していく事で知識の積み重ねや顔の見える関係づくりに繋げていく。

又、東成区医師会主催の健康展や認知症区民公開講座にも協働し周知広報活動も行った。今後も積極的に地域へ出て住民との距離を近く出来るよう活動する予定である。

(2) 個別ケース支援

平成28年度の事業開始より4年目を終えた。毎年順調に相談数は増えている。

(3) 会議への参加

区内の認知症支援体制の構築の為、多くの会議体に参加し顔の見える関係づくりに努めている。医介連携も推進していく事が出来るよう尽力している。

9、大阪市営「西今里住宅」における生活援助員派遣

◎平成31年度 大阪市高齢者ケア付き住宅生活援助員配置事業実施報告

	入居戸 (毎月末日現在)	安否確認 (回数)	生活相談 (回数)	家事援助 (回数)	緊急通報 (回数)
4月	17	63	0	0	0
5月	17	56	0	0	0
6月	17	72	0	0	0
7月	17	72	1	1	1
8月	17	57	0	1	0
9月	18	64	1	0	0
10月	18	78	0	0	1
11月	18	75	3	2	0
12月	18	67	0	0	1
1月	18	59	0	0	1
2月	18	76	0	0	0
3月	18	67	0	1	0
合計	211	806	5	5	4

○地域交流事業の取り組み

◎愛・音楽（あ・もーれ）西今里住宅音楽サロン（毎月第3水曜日実施）

地域の音楽サロンとして定着し、西今里住宅の住民や地域の方が参加している。

②平成31年度 愛・音楽（あ・もーれ）参加者

開催日	参加者内訳		総参加者数
	西今里	地域	
4/17	4	16	20
5/15	3	14	17
6/19	4	18	22
7/17	4	20	24
8/21	5	13	18
9/18	4	15	19
10/16	3	18	21
11/20	5	12	17
12/18	4	14	18
1/15	4	12	16
2/19	3	15	18
3/19	中止 0	0	0
計	43	167	210

②各委員会

行事・レク委員会の取り組み

- ・平成31年度、全介護職を各月に担当を振り分け
- ・月行事以外の地域からの行事の企画運営
- ・クラブ活動の準備・開始・見直し
(出来る限り毎月何かのクラブは実施できるように検討)
- ・季節ごとで変わり湯継続(年5回)
- ・各行事の反省 今後に向けて検討
- ・食事に関する改善点等の検討・意見交換
- ・R2年度行事決定(来年度は外出行事から七夕行事へ変更する)
- ・変わり湯・担当フロア決定
- ・屋上倉庫の整理 後片付けを効率良くする
- ・食事レクリエーション物品の管理・補充
- ・納涼祭の企画(ゲームの追加・変更等)
- ・おやつレクリエーションの提供

サービス向上委員会の取り組み

- ・お客様、家族様意見箱の設置、集計、公表、その後の対応について
- ・苦情対応
- ・ショートステイの忘れ物について
- ・看取り・振り返りカンファレンスについて
- ・掲示板の活用
- ・職員向けのアンケート(意識調査による現状把握)実施
- ・意識調査アンケートから見えてきた職員の行動指針
職員として利用者へのサービス提供で大切にすべきこと
職場におけるマナー、職員間で大切にすること、注意すべきこと
- ・不適切ケアについて検討

教育・研修委員会の取り組み

平成31年度 研修実績		
5月	全体研修	食中毒防止 内部講師：管理栄養士
7月	全体研修	接遇・マナーについて(外部講師)
8月	全体研修	身体拘束廃止について 内部講師：特養課長
9月	全体研修	非常災害時について(外部講師)
10月	全体研修	腰痛予防研修(外部講師)
11月	全体研修	メンタルヘルス研修 内部講師：デイ主任

1月	全体研修	ハミングベルの看取りについて 内部講師：看護師
2月	全体研修	認知症についての研修（外部講師）

今年度の振り返りより

- 全体研修のアンケート等の意見をもとに必須研修に積極的に外部講師を依頼。内容も充実していた。

研修に参加したいが、勤務の関係で参加できない職員等もある中で、ネット配信による研修ツールの活用も試験的ではあるが行った。

また、研修に参加した職員からフロアへの伝達研修等も実施し、研修内容の共有を図る。

リスクマネジメント委員会の取り組み

<緊急対応について>

- ・応急手当普及員養成2名 救命救急講習会の実施 2日間

<感染症対策>

- ・季節による感染症対策の実施（インフルエンザ・食中毒・ノロウイルス）
- ・ポスターの作成（家人や利用者へ感染症の蔓延の警告）

<事故防止について>

- ・各部署での事故防止対策報告・事故検討会の実施
- ・事故発生予防について全体研修の実施

<環境パトロールの実施>

- ・各部署のリスク、または良い点を探し、報告会を行う（2か月に1回2フロア巡回）

<身体拘束に結びつかないような取り組み>

- ・センサーマットについて
各フロアでセンサーマット・タッチセンサー使用者をリストアップ
使用の理由を確認し、外す取り組みをする。

<褥瘡巡回>

- ・毎月報告

<よりよい介護をめざした取り組み>

- ・職員向けに、身体拘束や虐待防止の周知ポスターを2ヵ月ごとに作成し意識付けを行う

物品・施設管理委員会の取り組み

共通認識・・・コスト意識の向上と維持、早めに異常の察知と迅速な修理

○物品管理

- 各担当制の継続（リネン、浴室、文具、食品、洗剤、マット、施設備品）
- ・入出庫管理と購入の流れを把握

- ・無駄のない効率的な発注

○施設管理

- ・機器設備の正しい取扱いを確認（実地研修や故障状況を共有）
- ・経年劣化による故障が増えている状況の中、機器設備を可能な限り維持していく。
- ・故障等へ早めの対応や修理により、現場への影響や修繕費の増加を最小限に留める。
- ・機器設備等は、長期メンテナンス契約等により急な故障を防ぎ、利用者の日常生活に支障を来たさないようにする。

○消防用設備を活用した消防訓練実施（初期消火、夜間想定の実施等）

- ・平成31年4月12日（特養）
- ・令和元年10月30日（施設全体で夜間想定にて実施）
- ・令和2年 3月19日（生活支援ハウス）

広報・写真委員会の取り組み

- ・広報紙ベルルだよりの発行を行う（年4回）
平成31年 4月20日 第41号発行
令和元年 7月29日 第42号発行
令和元年 11月22日 第43号発行
令和2年 1月20日 第44号発行
- ・特養行事ごとの写真整理とフロア掲示

防災委員会の取り組み

- ・第1回開催 平成31年4月10日
防災管理体制について（組織図、連絡網、参集基準など）
- ・第2回開催 令和元年6月12日
災害時マニュアルについて（水害時対策、職員アンケート実施の件）
- ・第3回開催 令和元年 8月 8日
アンケート調査の結果等について
- ・第4回開催 令和元年10月12日
外部研修受講者からの報告、吸水土のうの試験、水害マニュアル
- ・第5回開催 令和元年12月12日
水害マニュアル、土のうの準備について、職員連絡網について
- ・第6回開催 令和2年2月12日
浸水危険箇所と土のう設置場所の確認、その他

Ⅲ 地域密着型サービスセンター ハミングベル緑橋

① 各部門報告

1、グループホーム 音々 (ねね)

<入居者の報告等>

◎入居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍者数	15	18	18	18	18	18	18	17	18	17	18	18
新規入居	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
退居者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
入院者数	1	0	1	2	1	1	1	1	2	0	0	1

◎退居者状況

	帰宅	他施設	病院	死亡	その他	計
退居者数	0人	0人	0人	2人	0人	2人

<行事報告>

◎喫茶、サロン

実施報告

- ・西今里住宅：第3水曜日
- ・みどりんぐカフェ：第1日曜日

◎ボランティア

- ・毎月第4火曜日：俳句クラブ
- ・毎月第2水曜日：生け花クラブ
- ・年2回：あんぱと講習
- ・6月 (合同) フラダンス (ココナッツ)
コーロすみれ
- ・7月 (合同) だんじり巡行
- ・8月 (合同) パンジーお話し会 Jr
ネイルボランティア
- ・10月 (合同) 東中本保育園交流
(合同) 東中本幼稚園交流
- ・12月 (合同) 子供サンタ訪問
- ・2月 (合同) フラダンス (ココナッツ)

<クラブ活動>

編み物クラブ： 毎週木曜日 10：00～11：00
生花クラブ： 第2水曜日 14：00～15：00
俳句クラブ： 第3火曜日 10：45～11：45
工作クラブ： 1回/2ヵ月

◎行事報告

平成31年度	行事名
4月	お花見：大阪城公園、造幣局、猫カフェ：てんてん
5月	外食：ロイヤルホスト、バーベキュー、母の日
6月	外食：木の芽、ロイヤルホスト
7月	家族会、夏祭り
8月	地域のお祭り、納涼祭
9月	居酒屋、敬老祭
11月	喫茶店、アート展
12月	クリスマス会、餅つき大会
1月	白山神社初詣、獅子舞突入
2月	節分
3月	ひな祭り（お茶会）

2、小規模多機能ホーム 楽々（らら）

- *登録定員 25名
- *通い定員 14名/日
- *宿泊定員 5名/日
- *訪問定員 希望・必要に応じ随時

◎ 利用状況

平成31年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要介護登録者数	14	13	14	14	17	16	18
要支援登録者	3	3	3	5	3	2	2
平均要介護度	2.6	2.5	2.3	2.1	2.3	2.1	2.5
通い延べ人数	244	235	228	237	237	260	246
通い1日平均	8.1	7.5	7.6	7.6	8.3	8.2	7.8
宿泊延べ人数	22	15	11	21	10	10	8
宿泊1日平均	0.7	0.4	0.3	0.6	0.3	0.3	0.2
宿泊実施日数	10/30	9/31	9/30	16/31	8/31	8/30	5/31

平成31年度	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要介護登録者数	19	17	13	14	14		15.2
要支援登録者数	1	1	1	3	3		2.5
平均要介護度	2.4	2.7	2.8	2.5	2.4		2.4
通い延べ人数	246	243	197	186	217	2800	
通い1日平均	8.8	7.8	6.3	6.4	7.0		7.6
宿泊延べ人数	9	10	7	8	8	139	
宿泊1日平均	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2		0.3
宿泊実施日数	6/30	7/31	6/31	7/29	7/31	98/366	

◎ 行事報告

平成31年度	行事名
4月	お花見：東小橋公園
5月	運動会
6月	バーベキュー
7月	夏祭り
8月	スイカ割りと流しそうめん 中道納涼祭

9月	敬老祭
10月	外出行事：大阪くらしの今昔館
11月	アート展
12月	クリスマス会
1月	新年会 獅子舞突入
2月	節分 スイーツバイキング（にこにこ合同）
3月	お楽しみイベント（テラスで楽々）※屋上での喫茶
その他	おやつ・食材の買い出しに近所のスーパーへ買い物 定期的に近隣へのお散歩外出 該当月に利用者様の誕生日会

◎ボランティア

傾聴ボランティア：2名活動

3、デイサービスセンター にこにこ（認知症対応型）

◎ 利用状況（月別利用者の推移）

平成31年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
介護給付 延べ利用者数	26 203	27 220	29 220	29 224	25 191	28 191	28 230	29 224	28 230	27 233	27 230	23 212	326 2608
予防給付 延べ利用者数	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
合計	203	220	220	224	191	191	230	224	230	233	230	212	2608
営業日数	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	25	26	309
1日平均 利用者数	7.8	8.1	8.8	8.3	7.1	7.6	8.5	8.6	9.6	9.7	9.2	8.1	8.5

◎ 行事報告

平成31年度	行事名
4月	花見週間
5月	母の日企画「カードプレゼント」、外出行事「咲くやこの花館」
6月	父の日企画「カードプレゼント」
7月	七夕企画、「流しそうめん」
8月	夏祭り
9月	おやつバイキング

10月	運動会
11月	遠足（法楽寺）
12月	忘年会
1月	獅子舞突入、初詣（八王子神社）、十日戎（八坂神社）
2月	スイーツバイキング
3月	春のおたのしみ会 花見ドライブ
その他	誕生日会（該当月）

4、居宅介護支援事業所

●ケアプランセンター緑橋 実績

平成31年度 介護・予防給付請求数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
介護給付	93	97	101	99	102	105	104	106	115	110	114	112	1,258
予防給付	60	59	60	60	61	59	57	57	55	35	56	52	691

●定例会議として、下記の内容で概ね 毎週会議を開催

◎ 議事内容

- ①「現に抱える処遇困難ケースについての具体的な処遇方針」
- ②「過去に取り扱ったケースについての問題点及びその改善方針」
- ③「地域における事業者や活用できる社会資源の状況」
- ④「保健医療及び福祉に関する諸制度」
- ⑤「ケアマネジメントに関する技術」
- ⑥「利用者からの苦情があった場合は、その内容及び改善方針」
- ⑦「計画的に研修を開催」
- ⑧「その他必要な事項」

●「居宅連絡会」：毎月概ね第3金曜日 14時～16時 東成区医師会館3階にて開催

◎ 議事内容

- ①区役所介護保険担当からの連絡事項
- ②地域包括支援センターより連絡事項
- ③アピールタイム
- ④各グループ企画
- ⑤その他連絡事項

5、ヘルパーステーション

●訪問介護・障がいサービス利用実績

平成 31 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
要介護 利用者数	39	40	39	38	40	43	42
延べ時間数	502	529	469	489	501	528	547
延べ回数	512	538	481	506	522	546	564
要支援 利用者数	32	29	30	32	30	29	30
延べ時間数	79	76	74	86	86	80	90
延べ回数	79	75	74	86	85	80	89

平成 31 年度	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
要介護 利用者数	40	42	42	42	43	490
延べ時間数	515	502	482	475	501	6,040
延べ回数	528	523	511	494	530	6,255
要支援 利用者数	31	31	30	31	31	366
延べ時間数	81	88	92	94	103	1,029
延べ回数	80	89	93	94	103	1,027

平成 31 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
居宅介護 利用者数	2	2	2	2	1	1	1
延べ時間数	8	9	8	8	5	4	4
延べ回数	8	9	8	8	5	4	4
同行援護 利用者数	—	1	—	—	1	—	—
延べ時間数	—	1.5	—	—	2.0	—	—
延べ回数	—	1	—	—	1	—	—
自費 利用者数	2	—	—	1	1	—	1
利用時間	2	—	—	1	0.5	—	0.5
利用回数	2	—	—	1	1	—	1

平成 31 年度	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護 利用者数	1	1	1	1	1	16
延べ時間数	5	4	4	4	4	67
延べ回数	5	4	4	4	4	67
同行援護 利用者数	—	1	—	—	—	3
延べ時間数	—	2.5	—	—	—	6
延べ回数	—	1	—	—	—	3
自費 利用者数	2	1	1	1	2	12
利用時間	2.5	1	1.5	1.5	9.5	20
利用回数	2	1	1	1	9	19

6、栄養課

1、行事食・食事レク

平成 31 年度行事食、食事レク実施状況は以下の通りです。

4/2	埼玉県郷土料理
4/12	春のパン祭り（サンドイッチ・蒸しパン）
4/20	岐阜県郷土料理
5/3	大阪府郷土料理
5/8	バイキング
5/21	愛媛県郷土料理
5/30	兵庫県郷土料理
6/17	千葉県郷土料理
6/22	夏至 行事食（タコ飯）
7/6	七夕 行事食（七夕）
7/10	沖縄県郷土料理
7/15	海の日 行事食（冷やしおろしうどん）
7/30	宮崎県郷土料理
8/7	神奈川県郷土料理
8/12	山の日（きのこおろしそば）
8/23	ハワイアン料理
8/27	石川県郷土料理
9/13	十五夜 行事食
9/14	敬老祭（松茸ごはん、天ぷら盛り合わせ）
9/28	茨城県郷土料理
10/8	徳島県郷土料理
10/16	島根県郷土料理
10/31	ハロウィン 行事食（南瓜マフィン）
11/6	秋のパン祭り（サンドウィッチ、蒸しパン）
11/15	岩手県郷土料理
11/21	バイキング
12/4	富山県郷土料理
12/21	クリスマス会（クリスマスプレート）
12/27	おもちつき大会
1/1	元旦（おせち料理）
1/7	七草粥
1/13	長野県郷土料理
1/21	滋賀県郷土料理
2/3	節分（恵方巻き）

2/14	バレンタイン（ハートハンバーグ）
2/21	運営推進会議試食会（お弁当提供）
3/3	ひなまつり（ひなちらし、桜ようかん）
3/14	ホワイトデー（クラムチャウダー）

2. 嗜好調査

平成 31 年度は 4 回実施。調査結果について、半数以上から味付け、色合い美味しさに満足との結果が出た。次年度はより満足度の向上を目指す。

② 担当会議

各担当会議 開催日程表

行事・地域・ボランティア担当 会議	毎月第 1 水曜日
サービス向上（食事希望）担当 会議	毎月第 2 水曜日
教育・研修担当 会議	毎月第 3 水曜日
リスクマネジメント・衛生担当 会議	毎月第 4 水曜日
広報担当 会議	毎月第 2 火曜日
物品担当 会議	適時開催

行事・地域・ボランティア担当 取り組み内容

【全体行事】

- ハミングベル緑橋の特色を活かした行事の企画・開催
 - ・夏祭り、敬老祭、クリスマス会、獅子舞突入！ アート展、節分、餅つき大会 等
- 全体行事の企画書、報告書等を共有資料として見直し保管
- 行事で使用した物品の整頓、保管場所の統一

【地域行事】

緑橋を利用する利用者様とご家族、地域の皆様に協力していただき、また共に楽しんで頂く事で、交流を兼ねた行事の開催

サービス向上（食事希望）担当の取り組み

（美化）

- ・施設内外の掃除、環境チェック
- ・屋上清掃（各階1カ月交代で）
- ・環境整備（ゴミ捨て場各階1週間交代で）

（園芸）

- ・緑橋農園の管理（植付け・水遣り・土肥やし等）

（イベント）

- ・全体交流を持てるようなイベントの企画と実施「絆きづかん会」

（食事）

- ・全国郷土料理イベント
- ・食事意見ノート・嗜好調査の結果を参考にサービス向上に繋げる
- ・行事食の提案・改善を行う
- ・行事食ごとのランチョンマット作成を行う
- ・バイキングの実施（年2回）

（課題・取り組み）

- ・利用者へのサービス向上を目指す取り組み

（苦情・要望）

- ・意見箱や苦情・要望であがった問題の原因・改善・再発防止を検討、実施

教育・研修担当の取り組み

◎平成31年度 担当会議の主な取り組み

- ・効率の良い研修体系、参加率の向上を目的とし各部署で同じ内容の研修を実施できるように研修資料の作成を行い各部署の会議内で研修を行った。
- ・その他に全体研修として、職員に聞き取りを行い、興味のある内容を研修項目として下記の表の通り実施した。

開催月	内 容
6月	パソコン ワードの使い方
12月	地域密着サービスとは

◎振り返り・課題

・研修の開催（時間や方法）について見直し、変更したことにより、全職員に同じ知識を習得できる機会を持たせることができた。職員の経験や技量がバラバラなため、基本的な内容に絞り研修資料を作成したため、経験のある職員には新たな学びが少なくスキルアップに繋がらなかったため、経験のある職員向けの研修が今後の課題になってくる。

・全体研修は職員の希望を取り入れたため、参加者からは好評を得る内容となった。

リスクマネジメント・衛生担当の取り組み

1. リスクマネジメントについて

①環境パトロールの実施

他部署のリスク、または良い点を探し、委員会で報告会を行い
改善点など、各部署へ報告

②事故・ヒヤリハット事例検討

各部署の事故やヒヤリハット事例を持ち寄り情報共有し、他部署からの意見や
改善案を交換し合い、施設全体で事故防止に取り組む

2. 緊急対応・防災・衛生管理について

〈救命救急〉

・救命普及員講習受講、施設内での救命講習の実施

〈防災〉

① 河川氾濫避難訓練の実施

3階以上への避難誘導。職員緊急連絡網による連絡を行う

② 消防訓練の実施

(初期消火・避難誘導は利用者・施設職員・中本第1町会も参加)

③ 夜間想定通報・初期消火・避難誘導を行う

⇒南の非常階段側から避難する想定で施行

(初期消火・避難誘導は利用者・施設職員 参加)

施設消防設備の使用方法和マニュアルの作成消防訓練の実施

〈衛生管理について〉

①感染症・衛生 啓発活動

季節毎に流行る感染症のポスターにて家人や利用者様へ感染症の蔓延の警告

3. スキルアップについて

①教育・研修への提案・連携

感染症や事故などの研修会に担当として参加

広報担当 取り組み

月1回、A3両面カラー印刷の“みどりんぐ”新聞を発行

利用者様、来客の方に日々の活動を知って頂けるよう、又、5事業ある緑橋の職員同士のお互いの仕事を分かり合えるよう留意して作成している。

物品担当 取り組み

- ・洗剤、オムツ類・文具類・シーツ類と3つある倉庫の整理、残数確認、補充を行っている。
- ・消耗品の使用、注文について把握出来るようにする。
使用した部署や量を持ち出し時に記入し、使いすぎのないよう管理している。
- ・施設全体で必要な備品の取捨選択をし、適正な価格での購入をする。

IV 東成区北部地域包括支援センター

1、地域包括支援センターの運営体制について

1) 職員の適正配置

	保健師及び 看護師	社会福祉士	主任介護 支援専門員	介護支援 専門員
包括的支援業務 担当職員	1名	1.5名	2名	
指定介護予防支援 業務担当職員				1名
認知症施策推進 担当職員		0.5名		
地域ケア推進 担当職員		0.5名		
自立支援型ケアマ ネジメント担当		0.5名		
体制強化 担当	0.5名			

2) 専門性の確保

認知症ケア、精神保健分野、高齢者虐待対応、成年後見制度、リスクマネジメント、苦情対応、自立支援ケアマネジメント、多職種連携、地域包括ケアシステム推進等

2、平成31年度 介護予防ケアプラン（要支援1、2の人のケアプラン）作成状況

月	①包括作成数	②一部委託事業所作成数	③合計	委託率(%)
4月	68	548	616	89.0
5月	69	543	612	88.7
6月	69	547	615	88.9
7月	68	543	610	89.0
8月	69	542	611	88.7
9月	66	546	612	89.2
10月	67	551	617	89.3
11月	58	566	623	90.9
12月	32	574	606	94.7
1月	23	579	602	96.2
2月	24	575	599	96.0
3月	24	570	594	96.0
合計	633	6,684	7,317	88.0

- ・委託したケアプランセンター（居宅介護支援事業所）の数 102 事業所
- ・内、占有率最高事業所の年間平均占有率 8.1%

中立・公平性の確保(平成 31 年度の包括直接作成プランの平均実績)

利用サービス	年間 延べ利用者数	利用事業者 数	占有率最高事業所の割合
訪問型サービス	355	19	75 件 (21.1%)
通所型サービス	272	20	46 件 (16.9%)
介護予防通所リハ	21	3	10 件 (47.6%)
福祉用具	329	12	140 件 (42.6%)
介護予防訪問看護	54	5	24 件 (44.4%)

3、包括的支援事業 業務別実績

1) 総合相談・権利擁護事業

①平成 31 年度 総合相談利用実績

訪問による相談（延べ）	1,235
電話による相談（延べ）	3,496
来所による相談（延べ）	378
その他	134
合計（うち認知症疑い有）	5,243 (1,611)
相談実人員（うち認知症疑い有）	864 (253)
訪問による相談実人員	394

②総合相談内容区分（平成 31 年度）

相談内容	家族・家庭問題	経済・生活問題	介護サービス	介護予防サービス	活支援総合事業	介護予防日常生活	福祉サービス	保健医療サービス	虐待	成年後見制度	生きがいづくり	その他	合計
	66	1,421	1,668	717	166	79	553	151	96	30	296	5,243	

2) ネットワークの構築：会議開催・参加状況（主催、共催、参加累計）

- ①地域ケア会議（個別ケース検討） 38 回
- ②地域ケア会議（事例検証：振り返り） 0 回（中止）
- ③地域ケア会議（見えてきた課題のまとめ） 5 回
- ④地域ケア会議（自立支援型検討会議） 18 回
- ⑤見えてきた課題対応のための会議 4 回

⑥その他ネットワーク構築のための会議	178 回
⑦東成区地域包括支援センター・ブランチ連絡会議	13 回
⑧地域密着型サービス運営推進協議会	23 回
⑨東成区地域包括支援センター運営協議会	4 回
⑩サービス利用調整会議（虐待の判断、対応、終結等）	28 回
⑪地域等との関係づくり	21 回
⑫地域ケア会議以外の個別ケース会議	16 回
⑬居宅介護支援事業者連絡会	26 回
<u>*累計会議 開催・参加状況</u>	<u>374 回</u>

3) 包括的継続的ケアマネジメント（ケアマネジャー支援）

①介護支援専門員個別相談件数

平成 31 年度 1,045 件

②居宅介護支援事業者連絡会の開催（毎月）

③介護支援専門員等への研修会の開催

④大阪市自立支援型ケアマネジメント検討会議の開催（毎月）

4) 認知症高齢者支援・区民啓発

（認知症サポーター養成講座、知って得する連続講座、認知症あれそれガイド発行）

5) 制度横断的な複合課題の検討・支援の仕組みづくりの検討

6) 家族介護者支援事業 家族介護者・区民向け講座（かいごでガッテン）の開催

V 福利厚生・職員採用

1、福利厚生について

1. 平成 31 年度 社会福祉施設退職手当共済について

① 加入職員数… 106 名（在職加入資格者は全員加入しています。）

② 納付掛金額… 13,350,000 円

2. 職員の慶弔について

職員の結婚、出産、退職、お見舞金などについては就業規則に基づいて金品を贈っています。

3. ハミングベル職員互助会

◎職員間の親睦をはかることを目的として平成 17 年 9 月に発足

・会長 吉野 珠美（会長含め 9 名の役員にて運営）

・常勤職員は全員加入（会費は毎月 1,000 円を給与より天引き）

パート職員は任意加入（平成31年3月現在、会員数111名）

- ・ 新人職員歓迎会 平成31年4月12日（森ノ宮）
- ・ 秋の親睦会 令和元年10月15日（ハイハイタウン 天山閣）
- ・ 忘年会 令和元年12月11日（KKRホテル大阪）

2、職員採用について

平成31年度 職員採用月別一覧表

	前月末職員数	採用人数 (常勤職員)	採用人数 (パート)	採用人数小計	退職者数	当月末職員数
4月	153	3	0	3	6	150
5月	150	1	1	2	3	149
6月	149	1	0	1	2	148
7月	148	1	1	2	3	147
8月	147	1	0	1	1	147
9月	147	3	0	3	4	146
10月	146	1	0	1	0	147
11月	147	0	0	0	0	147
12月	147	0	0	0	2	145
1月	145	3	1	4	0	149
2月	149	3	3	6	0	155
3月	155	0	1	1	10	146
合計		17	7	24	31	

◎ 令和2年3月31日現在 職員数：145名 在籍

（育児休業中1名、EPA介護福祉士候補者ベトナム人1名含む）

* ただし、登録ヘルパー職員除く